

■ 機 関 紹 介 ■

1. 組織の概要

日本エクスラン工業(株)の環境事業本部は、岡山県岡山市東区にある日本エクスラン工業(株)西大寺工場内の分析センターとして発足し、その後に(株)エクスラン・テクニカル・センターとして子会社化したが、2020年に日本エクスラン工業(株)へ再び併合され、現在に至る。

岡山県内には一級河川が3本流れており、その瀬戸内海側では倉敷市に水島コンビナート、岡山市に岡南工業地帯、備前市では耐火物製造業が盛んであり、多様な業種の工場が立地しており、県南を中心に多くの製造業、品質管理業等からのご依頼をいただいている。

2. 沿革

1956年9月 日本エクスラン工業(株)設立
(東洋紡(株)、住友化学(株)出資)

アクリル繊維製造・販売

1976年9月 日本エクスラン工業(株)西大寺工場内に分析センター発足

計量証明事業登録(濃度)

作業環境測定機関登録

1983年8月 計量証明事業登録(騒音)

1984年8月 (株)エクスラン・テクニカル・センターを設立

1994年3月 計量証明事業登録(振動)

1995年12月 第2種臭気測定認定事業所に登録

2000年11月 ISO9001 認証取得

2003年1月 環境省 土壤汚染状況調査機関に指定

2004年4月 厚労省 水質検査機関に登録

2020年10月 日本エクスラン工業(株)と合併

3. 業務内容

- ① 作業環境測定(粉じん、特定化学物質、金属、有機溶剤)
- ② 環境計量証明事業(大気、悪臭、水質、騒音・振動)
- ③ 悪臭物質および臭気指数測定
- ④ 水道法水質検査、建築物飲料水検査
- ⑤ 土壌・底質調査(一般環境土壌、底質、肥料成分)

- ⑥ 生物調査(動植物プランクトン、レジオネラ属菌)
- ⑦ 産業廃棄物
- ⑧ 環境アセスメント調査
- ⑨ その他分析(原料・製品中の異物分析、機器分析)

4. 作業環境測定の実施状況

現在10名の作業環境測定士(第1種6名、第2種4名)および化学物質管理専門家、作業環境管理専門家が在籍しており、岡山県内を中心に作業環境測定業務を実施している。令和6年度の作業環境測定実績は分野別比率としては粉じん42%、特定化学物質22%、金属10%、有機溶剤26%である。そのほか、確認測定の相談も増えているが、化学物質のリスクアセスメント実施から規制物質外の実測値把握をしたいと希望するお客様も増えてきており、そのような要望にも応えられるように努めている。

5. おわりに

近年では労働衛生分野において、化学物質管理の重要性を話し合う事業場が増えたと感じる。その一方で、まだまだ化学物質の適正な管理までたどり着いていない事業場もあり、そのような事業場に対してはアドバイスできる体制として化学物質管理専門家、作業環境

管理専門家という人材を活用している。

さらに、数が増えていく化学物質の個人ばく露測定に対応していくために分析勉強会を社内で開催する等、時代の変化に遅れないような体制づくりを進めている。

また、地域産業における労働者の安全に貢献できるように、日本エクスラン工業(株)の企業理念である「人材と技術の育成を通じて人と環境の未来に貢献する素材サービスを提供し続けます」を心がけ、精進していく所存である。



日本エクスラン工業株式会社

<https://www.exlan.co.jp/>